

普及現地情報



発信年月日：令和4年（2022年）12月6日
所属名：甲賀農産普及課
番号：C22027
部門分類：150(野菜)
発信者名：野村、中村

令和5年産契約タマネギ栽培研修会を開催

当課では契約量が安定して出荷できるタマネギ産地をめざし、普及活動に取り組んでいます。今回、令和5年産タマネギの定植を迎えるにあたり、ほ場の準備と定植後の管理にかかる研修会を10月18日に開催しました。

研修会では、排水対策などのほ場準備と病虫害防除や施肥などの栽培管理について、説明しました。特に、額縁明渠などの定植を円滑にする排水対策や肥料低減のための前作を考慮した施肥設計、土壌診断による元肥散布量の調整、「べと病」だけでなく収穫後の腐敗対策にも対応したローテーション散布の紹介を行いました。

参加した生産者からは、「肥料が高騰しているため、土壌診断や前作の収量を参考に元肥の投入量の削減を検討していきたい。」や「収穫後に保管したタマネギが腐らないよう、べと病だけでなく腐敗病等の防除も意識していきたい。」との声がありました。

今後はJAと連携して現地巡回指導や資料提供を行い、適期に定植作業が行われるよう指導していきます。



研修会の様子